

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
文学	2	前期	講義	2	有岡 由香
○授業の到達目標及びテーマ					
(1) 古典から現代にいたるまでの文学の流れを知り、作品を通して知識を身につける。 (2) 作者の生涯や社会、文化的背景から作品を分析できる。 (3) 民話や童話、詩や児童文学を保育教育の現場で使用する際の効果や意義を考える。					
○授業の概要					
近代文学を中心に、作者の生涯と関連させながら作品の内容理解を深める。また、文学作品をさまざまな角度から読み直し、文学に対する興味および新たな視点を喚起する。					
○授業計画					
第1回：オリエンテーション 講義の目標、演習問題、他 【事前学修】シラバスを確認し、事前に指示された内容について調べ学習をする。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第2回：「桜」についての文学 詩歌編 古典から現代までに詠まれたイメージを知る。 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第3回：「桜」についての文学 小説編 近代文学に描かれたイメージの変遷を知る 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第4回：「桜」についての文学 象徴編 まとめ、イメージの多角的分析 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第5回：文学史 近代文学を中心に代表的な作家と作品を知る 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第6回：作者の生涯 太宰治・宮沢賢治・芥川龍之介他 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第7回：作品を味わう 作者の人生と作品との関係を探る 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第8回：日本の怪談文学① 民話の中の「怪談」 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。 【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。					
第9回：日本の怪談文学② 上田秋成「雨月物語」小泉八雲「怪談」 【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。					

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

第10回：民話と文学 民話・神話と現代文化

【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

第11回：おとぎ話・童話学 代表的なおとぎ話を知る

【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

第12回：おとぎ話の考察 おとぎ話や童話の変遷

【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しノート等にまとめる。

第13回：ビブリオトークについて ビブリオトークの内容と方法について知る

【事前学修】配布されたプリントを参考に、前回の授業時に指示された課題や内容に取り組む。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、ノート等にまとめる。

第14回：実践発表 好きな作品や作家について調べ発表する

【事前学修】発表に向けて準備をする

【事後学修】授業の内容を振り返りノート等にまとめる。

第15回：発表とまとめ

【事前学修】発表に向けて準備をする

【事後学修】授業の内容を振り返りノート等にまとめる。

定期試験

○テキスト

配布プリント

漢字検定5～2級+短文書写「実践文字力トリプルチェック」 尚文出版

漢字+短文書写ノート 尚文出版

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

授業への参加度－25% 提出物15% 小テスト－10% 試験－50%